

## C O N T E N T S

- がん診療連携拠点病院に …… 2～3
- 飯田市立高松診療所が …… 3  
オープンしました
- ねっとわーく  
平岩ウイメンズクリニック …… 4  
上松医院 …… 5
- 医療福祉相談室からの …… 4～5  
おしらせ
- 家庭でできる …… 6  
リハビリテーション  
「起きること」リハビリテーションの第一歩
- 検査の窓 …… 7  
インフルエンザ検査は15分で診断できます
- 皆様の声にお答えします …… 7
- 話題の広場 …… 7  
押し花展示会  
糖尿病教室「特別編」
- ご案内 …… 8  
福祉医療受給者証をお持ちの方へ
- 職場紹介 …… 8  
3東病棟の紹介

### 飯田市立病院 基本理念

私たちは、地域の皆さんの健康と快適な生活を支える病院を目指します

### 飯田市立病院 基本方針

- 1 私たちは、患者さんの権利と意思を尊重し、地域の皆さんに信頼される医療を行ないます
- 2 私たちは、高度で良質、安全な医療を提供します
- 3 私たちは、中核病院として、地域の医療機関と密接に連携します
- 4 私たちは、教育・研修機能を高め、医療水準の向上と人間性豊かな医療人の育成に努めます
- 5 私たちは、公共性と経済性を考慮し、健全な経営に努めます

### 飯田市立病院 理念行動指針

私たちは、誠意・熱意・創意をもって患者さんに接します

# がん診療 連携拠点病院に

今年一月に飯田市立病院は地域がん診療連携拠点病院の指定を受けました。

二〇〇一年厚生労働省の方針として、全国どこでも質の高いがん医療を受けられるように二次医療圏（入院治療を必要とする重症救急患者に対応する地域）に一カ所「地域がん診療連携拠点病院」を置き、さらに都道府県に「一カ所」都道府県がん診療連携拠点病院一を設置することが決まりました。長野県では、最近までこの地域がん診療連携拠点病院がありませんでしたが、

昨年八月に信州大学付属病院、佐久総合病院、諏訪赤十字病院が国の指定を受け、さらに今年一月に長野赤十字病院、長野市民病院と当院の三病院が新たに指定されました。地域がん診療連携拠点病院の指定要件として、診療機能とくに我が国に多い五つのがん（肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん、乳がん）に対して

多職種のチームにより標準的治療を行う体制と、緩和医療や、地域連携体制などが必要となります。また、診療従事者とくに専門的ながん医療に携わる医師、看護師、薬剤師が必要となり、さらに化学療法室など専門的な医療施設が必要となります。

当院は、がん診療に携わる医療機器としては、昨年導入したPET-CTや更新した放射線治療装置など充実しており、また、がん診療に携わる専門医も数多く有し、認定看護師や認定薬剤師とともに、がん医療をチームとして提供していきたいと考えています。今後さらにながん医療を充実させ、飯伊地区に安全かつ高度ながん医療を提供したいと考えていますのでご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

院長 千賀 脩

## 質の高い「がん医療」を提供します

### 診療体制の整備

集学的治療が行える体制  
(手術・抗がん剤治療・放射線治療)  
や緩和医療を組み合わせた治療

### 外来化学療法

通院でも安全に化学療法ができるように主治医、看護師、薬剤師と連携し実施しています。現在5床のベッドで1日平均8人の患者さんに行なっています。

### 研修会や公開カンファレンス実施

がん医療を行なう医師、看護師、薬剤師  
地域のかかりつけ医を対象に開催

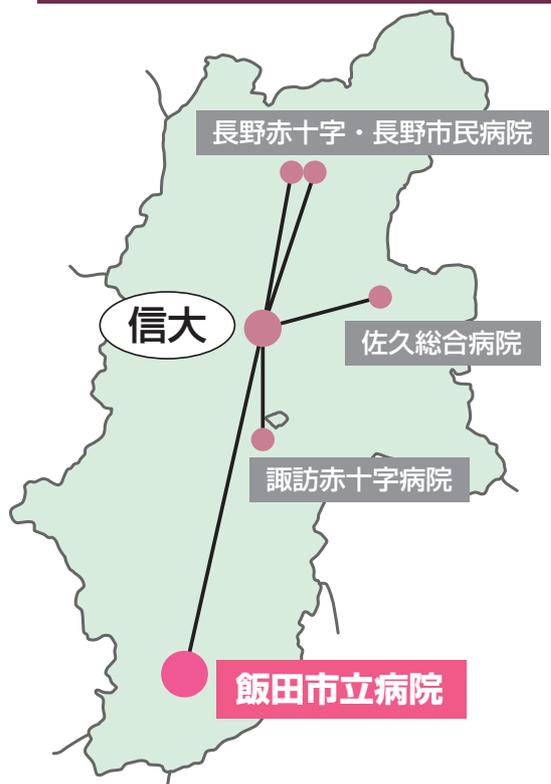
### 情報提供体制の充実

院内がん登録

### 院内がん登録

当院で治療されたがん患者さんの診断、治療に関する情報を登録し、各がん診療連携拠点病院間でデータを分析・評価することで今後のがん治療に生かすことを目的としています。

### 信州大学を中心とした長野県内の「がん診療連携拠点病院」



## 更なる整備に向けて取り組んでいきます。

### がん相談 支援センター

現在は一般的な医療相談を受ける中でがん診療に係る一般的な医療情報の提供、療養上の相談を受けています。

### セカンド オピニオン外来

病気の診断や治療方針に関して主治医以外の専門医の意見を参考にしたい場合に利用してもらいます。

### 地域連携 クリティカルパス

当院で急性期（病気が急激に発症した時期）に治療を受け、回復後自宅へ帰り、引き続きかかりつけ医で治療を継続するときに、治療内容など情報の共有が可能になる「治療計画表」の導入です。

### 緩和ケアチーム

緩和ケアチームは、がんなど治癒の困難な患者さんの「からだ」と「こころ」の苦痛を和らげ、出来るだけ快適な生活が送れるように支援させていただくチームです。当面は入院患者さんのみを対象といたします。主治医は今まで通りで、今の治療はそのまま継続して受けることが出来ます。緩和ケアチームは医師、看護師、薬剤師、栄養士、在宅医療連携の看護師、理学療法士、ソーシャルワーカーで構成されており、それぞれの専門家が主治医と協力しながら、それぞれの専門家があります。お困りのことがありましたら、主治医あるいは担当看護師にご相談ください。



## 飯田市立高松診療所がオープンしました

高松分院は今年3月末で閉院となりましたが、外来診療につきましては「高松診療所」として引き続き行います。診療所の概要は次のとおりです。

名称	飯田市立高松診療所
診療開始日	平成19年4月2日(月)
設置場所	上郷保健センター1階
診療科目	内科、リハビリテーション科
受付時間	午前8時30分から正午まで
診療時間	午前8時45分から午後12時30分まで
休診日	火曜日、土・日曜日、祝祭日、 12月29日から1月3日
連絡先	電話 0265-22-5060 FAX 0265-22-8930



## 登録医紹介

登録医とは共同診療、検査機器の利用、研修参加などを一緒に行って、より良質な医療を地域の皆様に提供するため、協力いただいている医療機関です。

平成18年2月をもって、名称を「平岩産婦人科医院」から「平岩ウイメンズクリニック」と改名し、出産、入院を行わない無床診療所として新たなスタートをいたしました。その際には、急激な出産集中に対して飯田市立病院の多大な協力に感謝しております。

飯田下伊那の産科医不足の対策として、産科セミオープンシステムを取り入れました。それは妊婦健診は当院や下伊那日赤病院のようにお産を扱わない病院や、椎名レディースクリニック、羽場医院でも行い、出産は市立病院にお願いするようにしたことです。そのために飯田下伊那のどの病院にか

## 平岩ウイメンズクリニック

(飯田市川路)



## 産科セミオープンシステム

平岩ウイメンズクリニック 院長 平岩 幹夫

かつても市立病院との情報がやりとりできるオリジナル共通カルテを作りました。母子手帳に入る大きさで、母子手帳では記入されない項目のチェックリストで胎児情報や母体の変化をチェックし、検査結果も記入されます。そして2ヶ月に一度は飯田下伊那の産婦人科医師全員が集まって情報交換と症例検討会を行っています。全国的に産科医不足が危惧されている中で、この方法は長野県だけでなく全国的にも注目されており、今のところうまく機能していると感じています。「妊婦健診は近くの診療所で、出産はマンパワーと設備の整った病院で」です。診察待ち時

間も少なくなり、超音波検査なども十分に時間をかけて丁寧に診察できるのもメリットです。



平岩先生（前列左からお二人目）とスタッフの皆様

所在地	〒399-2431 飯田市川路4938
	☎0265-27-2067
診療科目	産婦人科
診療時間	9:00~12:00、15:30~18:30
往診	無
休診	水曜日、月・金・土曜日午後、日曜日・祝日
駐車場	有



## 医療福祉相談室からのおしらせ

医療福祉相談室では医療福祉係の職員が通院中、入院中の患者さんおよびご家族を対象に次のご相談に応じています。

○経済的なことや、医療費に関すること  
「身体障害者手帳」、「特定疾患・ウイルス肝炎などの公費負担医療」の申請の方法や「高額療養費・貸付け」の制度のご案内

○退院および他医療機関への転院、福祉施設利用に関する相談

○介護保険制度に関すること

・申請の方法や具体的なサービスに関すること  
・介護保険居宅介護支援事業者や地域包括支援センターなどへの連絡調整

○障害者自立支援給付に関すること

・各市町村役場障害者担当係への連絡調整



# 上松 医 院

(飯田市浜井町)



## かかりつけ医として 上松医院 院長 上松 陽光

軍医だった父が広島で被爆し闘病の後、飯田に戻り昭和20年12月に診療所を開設いたしました。

私は、東京の大学を卒業し信州大学の第一外科で学んだ後、平成5年から現在の診療所で診療を始め現在に至っています。

信州大学より91年から2年間アメリカに留学させていただいたカンザスの大学病院で、たまたま東京時代の古い友人であった韓国籍のドクターと再会しました。彼と将来の夢を話したときに出てきた言葉が「ファミリープラクティス」という考えでした。彼はプラクティショナー（開業医）を目指しており私が日本に帰るのと時を同じくしてファミリープラクティスの医局のある東海岸の病院に移ってい

きました。その頃日本にはファミリープラクティスの専門の医局はありませんでした。それは、現在いわれている「かかりつけ医」に近い考え方でした。

帰国後、父と共に診療所に出るようになった頃、自分のしていることはあの頃話していたファミリープラクティスではないかと思えるようになりました。

当診療所にはご家族三世代に渡りおみえになる患者さんも多く、子供さんたちが元気に成長されていくのを見るのも楽しみのひとつになっています。日常の診療では専門が外科ということもあり「切り傷」、「擦り傷」、「爪」の治療の他に患者さんのご家族の話をお聴きすることもあります。患者さん

に対しては診断の難しい疾患や高度の検査、治療を必要とする疾患をできるだけ速く発見できるように心がけています。

患者さんご本人やご家族の体調の変化などを気軽に相談されるような診療所を目指しています。



上松先生（前列）とスタッフの皆様

所在地 〒395-0022 飯田市浜井町3468

☎0265-22-0660

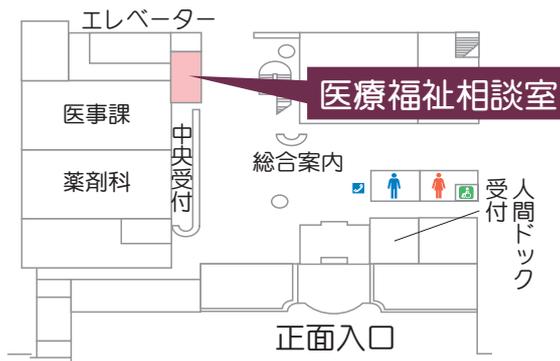
診療科目 内科、外科

診療時間 9:00～12:00、16:00～18:00

往診 有

休診 木曜日、日曜日・祝日

駐車場 有



この他にもご相談されたいことがありましたら、お気軽に声を掛けてください。

○ 社会復帰に関すること

○ 在宅療養に関する相談

## 「起きること」

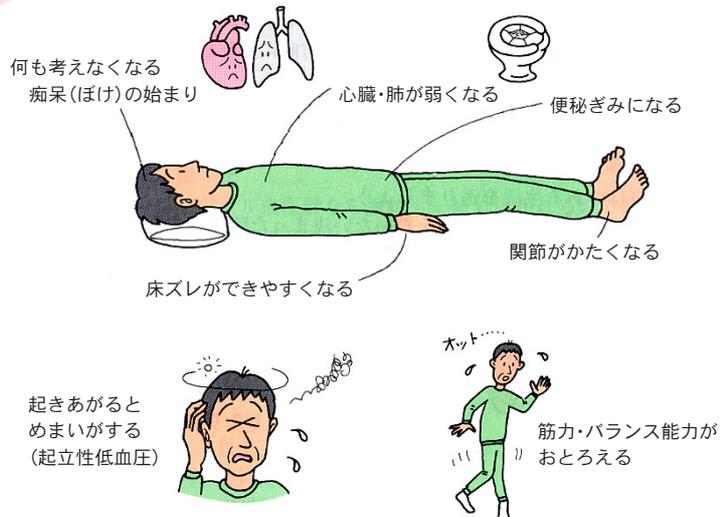
### リハビリテーションの第一歩

#### 『廃用症候群』とは…？

長時間寝たままでいると、さまざまな弊害が起こります。病気やケガ、あるいは他の原因によって動かない状態が続くことで発生する二次的な機能の衰えをいいます。

高齢者や病気を患っている方が家族にいる場合、みなさんはどのようにその方と向き合っていますか。「寝ている方が楽だろうから…」「私たちが手伝った方が早くできるから…」ということはありませんか。

こういうことを廃用  
症候群といいます



#### では、どうしたら防げるのでしょうか？

#### 寝たままでなく、動くきっかけを与えてあげましょう。

座ることができる方はすすんで座ってもらいましょう。トイレや食事の際にベッドから離れることが生活にメリハリをもたせ、動く機会になります。

座ることができない方はベッドで寝返りをしたり、背もたれをを起こして姿勢を変えてみましょう。これらも動くことと同じです。

#### できることはご本人にしてもらいましょう。

時間がかかって面倒でも、本人のできることをしてもらうことが、全身の機能維持だけでなく、意欲を保ち、認知症の予防にもなります。できない部分を少し介助することが大切です。

視野が広がる  
いろいろな刺激がある  
意欲が出てくる



## 検査の窓

その5

## インフルエンザ検査は 15分で診断できます

インフルエンザはインフルエンザウイルスによる感染症です。急激な発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などに加えて、のどの痛み、鼻水、咳などの症状も見られることがあります。乳幼児、高齢者など抵抗力が弱い人では、気管支炎、肺炎などを併発したり持病を悪化させたりして、最悪の場合死に至ることもあります。

インフルエンザが流行する冬季には、インフルエンザ以外の感染症も流行しますので、正確な診断をするためにインフルエンザウイルスに感染しているかどうかの検査を行ないます。

確実な診断方法は咽頭ぬぐい液などからのウイルス分離や、血液検査でウイルスの抗体価が上昇しているかどうかを確認する事です。しかし、これらの検査は結果が出るまでに数日かかるため、近年では鼻腔ぬぐい液などからインフルエンザウイルス抗原を検出するための迅速診断キットが普

及してきました。これを使うと15分程度で結果を判定することが出来ます。しかし、実際にはインフルエンザであっても陰性となることがあります。原因としては発症後まもない時期に検査を実施したためウイルス量がまだ診断キットの検出感度以下であった場合などが考えられます。時間を置いて再検査をすることも必要です。

今シーズンは例年に比べ流行の開始が遅く、当院では1月中旬から陽性が検出され始めました。



検査結果

## 話題の 大場

### 押し花展示会

2/1~2/28

「麦の穂の会」のみなさんによる押し花が、1階のロビーに展示されました。展示された作品の数もさることながら、作品のすばらしさに心がなごみました。

1年を通じて数々の展示を行なっていきたいと思いますので、ご希望の方はお問い合わせください。



## 皆様の声に お答えします



会社勤めのため平日なかなか休めません。土曜診療をすることはできませんか。



飯田市立病院は地域医療支援病院として多くのかかりつけ医と連携して診療にあたっています。

土曜日はぜひ「かかりつけ医」での受診をお願いいたします。

ただし、当院は救急医療の充実をはかっていますので、緊急の場合は、休日・夜間を問わずご利用ください。



## 糖尿病教室「特別編」

2/8(木)

外来受診される多くの方に糖尿病への関心を持っていただこうと院内・院外講師を招いて糖尿病教室「特別編」を年2回（通常編は月2回）開催しています。

今回は、運動療法士を招き50人余りの参加者が一緒に良い汗をかきました。参加者からは、「次回も楽しみにしていますね。」などの言葉を頂きました。





## ご案内

福祉医療費受給者証	
市町村番号	事業番号
受給者番号	
居住地	長野県
受給者氏名	
生年月日	年 月 日生 男・女
有効期間	年 月 日から 年 月 日まで
摘要	
発行機関名及び印	長野県 飯田市長 
交付年月日	年 月 日

- 乳幼児
- 障害者
- 母子、父子家庭・父母のいない児童
- 高齢者（年齢、所得制限あり）

この制度の受給対象者は次のとおりです。詳しくは最寄りの市町村役場へお問い合わせください。

福祉医療受給者の方は、当院へご来院の際に受給者証（若草色）を窓口へご提示ください。福祉医療制度は、医療機関に受給者証を提示するだけで（月に一度）、お支払いいただいた医療費の一部負担金が払い戻される制度です。

## 福祉医療受給者証をお持ちの方へ

### シリーズ ● 職場紹介 ● その14

#### 【3東病棟の紹介】

3東病棟は、おもに胃腸系、甲状腺、乳腺などに疾患をもつ患者さんが手術を目的として入院される外科病棟です。少しでも安心して手術を受けていただけるように患者さんご家族に、手術前後の処置などについて詳しく説明を行なっています。また、手術後の早期の快復を目的とした「写真入りカレンダー」を作成し、患者さんそれぞれの快復状況に合わせた行動範囲の様子をイメージできるように工

夫しています。

手術終了後、ひきつづき治療が必要な患者さんは一定期間の中で入退院を繰り返していただくことがあります。そのような時には入院の都度、担当看護師が替わることがないようにしています。

このほかに、強い痛みがある患者さんには要望をお聞きしながら主治医、麻酔科医師、薬剤師、看護師などのメンバーが協力し痛みのコントロールにつとめています。

安心して手術や治療を受けていただくことや、患者さんやご家族のご希望に添った療養ができるようにお手伝いしています。



## あ と が き

暖冬と言われた冬が終わり、暖かい春がやってまいりました。

わが国の死因の第一位はがんによるものです。このがんに対し、地域との連携を図り、質の高いがん医療を受けられる体制を確保することが、この「がん診療連携拠点病院」に指定された重要な役割です。

これからも皆さんと共に、安心してかかっていたいただける病院をめざしてまいります。

【編集委員】 福田浩美

